

アジア経営学会第 27 回全国大会参加の手引き（Zoom・一般参加者用）

【1】参加者共通事項

- (1) 第 27 回全国大会はアジア経営学会会員だけが参加できます。大会参加費は不要です。
- (2) 報告予定稿は学会ホームページ（報告予稿集ダウンロード）にアップロードされています。
- (3) 自由論題発表資料は pdf ファイルに変換してストレージ（One Drive）にアップロードします。ストレージ（One Drive）の URL を会員マーリングリストにより告知し（9月 7 日送信予定）、事前に発表資料をダウンロードできるようにします。発表資料は大会翌日（9月 13 日）まで公開予定です。発表資料所蔵先 URL はアジア経営学会会員以外に転送等しないでください。
- (4) 第 27 回全国大会（自由論題・会員総会）は Zoom meetings を使用しオンラインにて開催します。事前に Zoom 「ミーティング・クライアント」をインストールしてご参加ください。
- <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>
- (5) なるべく安定した通信環境より接続してくださるようにお願いいたします。音声でのやり取りを行う場合（発表者・司会者・質問者），ハウリング防止のためマイク+イヤホン，あるいはヘッドセット等といった音声入出力用デバイスの使用を推奨します。
- (6) 自由論題会場（A～E）ごとにミーティングルームの URL が割り振られています。URL は事前に（9月 7 日送信予定）会員マーリングリストによりお知らせします。URL はアジア経営学会の会員以外には転送等をしないでください。
- (7) Zoom 上で表示されるお名前を「氏名・所属」で設定してください【例：上田義朗・流通科学大学】。ご所属のない場合は「所属なし」または「元○○大学」等と表記してください。
- (8) 個人情報の保護および著作権に十分ご留意ください。発表および質疑応答などの映像、音声、発表資料などを再配布すること、著作権者（発表者）の許可なく二次利用することを禁止します。保存は会員が自身の研究活動に資する目的で私的に用いる場合に限り認めます。
- (9) 自由論題会場（A～E）にはそれぞれ個別に Zoom の URL が割り振られています。他の会場に移動（入室）する場合は、現在入室しているミーティングルームからいったん「退出」して、あらためて移動先の会場に「入室」してください。同じ会場に「在室」し続ける場合には手続きは不要です。

【2】一般参加者（聴講者）用手引き

〔セッション開始前〕

- (1) 自由論題会場（A～E）ごとに個別の Zoom URL が割り振られています。入室したい会場の URL をクリックして、各ミーティングルームへの入室許可をお待ちください。
- (2) 入室の際、Zoom 上で表示される名前を「氏名・所属」で設定してください（例：上田義

朗・流通科学大学)。ご所属のない場合は「所属なし」または「元○○大学」などとしてください。

(3) 一般参加者(聴講者)は必ずカメラ OFF /マイク OFF (ミュート) 状態で入室してください。特にマイクはハウリング防止のため必ず OFF に設定してください。

[セッション開始後]

(4) 発表中も一般参加者のカメラやマイクがONにならないよう注意してください。

(5) 質問やコメントのために発言したい時は、テキストチャット上に「氏名」および「質問あり」または「発言あり」と書き込んでください(書き込みが挙手として扱われます)。Zoom システム上の「挙手機能」は用いない点に注意してください。

(6) 司会者から質問(発言)指名をされたら速やかにカメラやマイクをONにし、口頭で質問・コメントしてください。発表者からの応答を得たら再びカメラやマイクをOFFにしてください。

(7) 接続不良等により質疑応答が円滑に進められない場合には、司会者またはホストの判断によって質問(発言)をスキップすることがあります。ご了承ください。

(8) セッションを円滑に進行させるために必要な場合は、司会者またはホスト役が聴講者のマイクやカメラを強制的にOFFにすることがあります。

[セッション終了後]

(10) 自由論題会場(A～E)にはそれぞれ固有の Zoom URL が割り振られています。他の会場に移動(入室)する場合は、現在入室しているミーティングルームからいったん「退出」して、あらためて移動先の会場に「入室」してください。同じ会場に「在室」し続ける場合には手続きは不要です。

【3】不測の事態における対応

(1) 大会当日、通信環境トラブル等に起因する不具合によって口頭発表が不可能となった場合には事後にメール等の機能を使い、事前公開の発表資料に対する質疑応答を行うことによって発表実績とみなすことにします。その場合、必要な連絡は会員メーリスによってアナウンスします。

(2) 大会参加に欠かせない各種情報は会員メーリングリストによって配信されます。メーリスが届いていない場合(ホームページをご覧の場合)や、複数のアカウントでメーリスを受信したい場合など、学会事務局宛に8月末までにメールにてご連絡ください。その他、お問い合わせなども以下の学会事務局宛メールにて承ります。

アジア経営学会事務局

jsaamoffice@ifeama.org